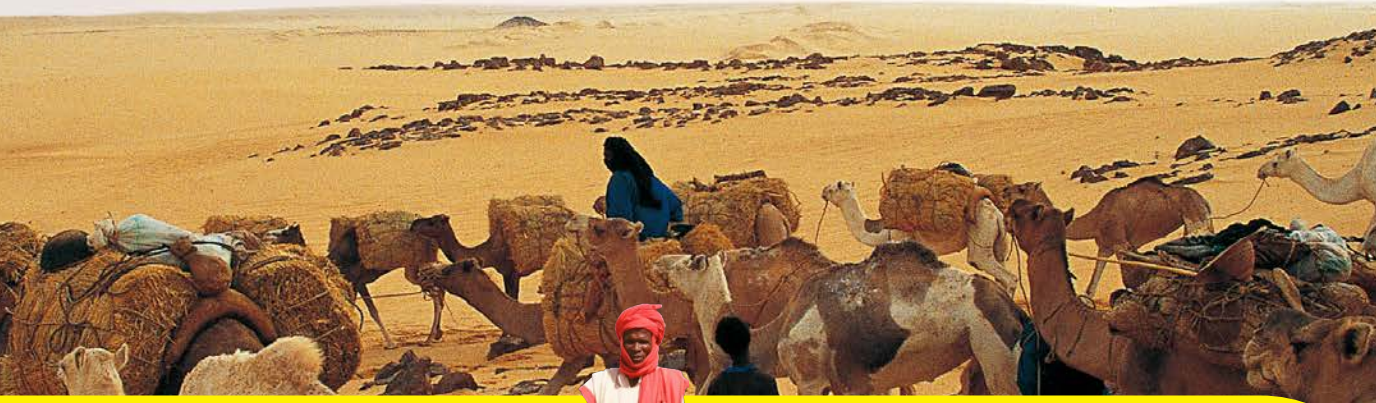
CARAVAN TO THE FUTURE

サハラと未来をつなぐ遊牧民たち



映画上映会［60分］

2024.3/20［水・祝］・23［土］

開場 13:45 | 上映 14:00 | 3F視聴覚ホール 先着60名（WEB予約制）

上映会は専用サイトでご予約ください（3/8正午より予約開始）
参加無料（ただし入館料は必要）

関連ミニ展示 1Fワークショップルーム

3/9［土］▸24［日］
予約不要（開館時間中はいつでもご覧になれます）
参加無料（ただし入館料は必要）

塩キャラバンとトゥアレグ族

塩キャラバンに同行した監督による写真とトゥアレグ族職人の作った生活用具などを展示し、トゥアレグ族の文化を紹介。

監督による会場トーク

3/9［土］10［日］24［日］ 13:00－17:00
3/20［水・祝］23［土］ 15:30－17:00

たばこと塩の博物館
TOBACCO & SALT MUSEUM
東京都墨田区横川1-16-3 Tel. 03-3622-8801
※月曜休館

ラクダにまたがりソーラーエネルギーを利用して撮影した

3000kmに及ぶ大冒険！

フランス・アフリカ・日本を舞台に活躍する ジャーナリストのデコート豊崎アリサの初監督作品。

ニジェール北部、アイール山脈。トゥアレグ族のキャンプ地では塩キャラバンの一隊が旅の準備をしている。テネレ砂漠を横切ってビルマ・オアシスを目指し、更にそこからナイジェリアのカノにたどり着くまでの準備を。その中に一人の外国人女性がいる。千年も昔より続けられている、サハラ砂漠の果てからブラック・アフリカの入り口までの三角点を巡るこの商いを体験し、伝えるために彼女はこの旅に同行しているのだ。キャラバンの経済効果は？その社会的な役割とは？ トラックではなくラクダによる物資の運送にはどのような長所があるのだろうか？四ヶ月にもわたる長い旅の中で彼女は気づいた。彼らは時代遅れの失われつつあるキャラバンではなく、未来に向かい希望をもたらすキャラバンなのだということを。

デコート・豊崎アリサ｜Alissa Descotes-Toyosaki

ジャーナリスト サハラ・エリキ主宰

日本人の母とフランス人の父を持ち、二つの文化の間を旅しながら育ったデコート・豊崎アリサは、ジャーナリストという職を自らの生き方として定める事となった。2006 年にトゥアレグ族の遊牧生活を支援するためにサハラ・エリキ協会を設立。以降、通訳またはキャラバンの一員として旅の日記を綴っている。
彼女のジャーナリストとしての活動は 2011 年の東日本大震災を機に本格化する。
現在はパリ・東京・ニジェールという三つの拠点を行き来しながら、激動する現代と人類のサバイバルに焦点を合わせ、ニジェールのウラン鉱山などよりスケールの大きいルポルタージュに挑み、2022 年『トゥアレグ 自由への帰路』をイースト・プレスより出版。同書は日本旅行作家協会「第 8 回斎藤茂太賞」を受賞。

sahara eliki

監督・撮影：デコート豊崎アリサ｜Alissa Descotes-Toyosaki
製作：SAHARA-ELIKI　編集：ヴァネサ・ザムベルナルディ｜Vanessa Zambernardi　日本語字幕編集：黒川貴（LUFTZUG）
（2016 年 /60 分 / フランス / フランス語・日本語字幕）

［関連ミニ展示 1Fワークショップルーム］塩キャラバンとトゥアレグ族 2024.3.9（土）～24（日）

開館時間中はいつでもご覧になれます（月曜休館）

塩キャラバンに同行した監督による写真とトゥアレグ族職人の作った生活用具などを展示し、トゥアレグ族の文化を紹介。
予約不要・参加無料（ただし入館料は必要）です。

［監督による会場トーク］

監督も同室し展示品を使ったフリートークを開催（予約不要）

3/9［土］10［日］24［日］13:00－17:00　3/20［水・祝］23［土］15:30－17:00

たばこと塩の博物館 TOBACCO & SALT MUSEUM
〒130-0003 東京都墨田区横川 1-16-3
Tel.03-3622-8801 https://www.tabashio.jp

開館時間：10 ～ 17 時（入館締切 16 時 30 分）※月曜休館
最新情報は公式 X（@tabashio_museum）かお電話でご確認ください